三和区だより

編集・発行 三和区総合事務所 上越市三和区井ノ口444 公 025-532-2323

> 2025 8月25日号

三和区の**人口** 男2,396人(-3人) 女2,433人(-3人) 合計4,829人(-6人) 世帯数1,877(+4) ※令和7年7月末現在() は先月との比較

≪旧謎蔵・旧米本陣の医療福祉施設転換に関する説明会を開催します≫

■担当:産業建設班

民間譲渡した旧米と酒の謎蔵及び旧ホテル米本陣を医療福祉施設に転換する計画について、事業者から基本設計を見直すため、事業開始が遅れる旨の説明を受けたところですが、基本設計の見直し内容について一定の方向性が示されたことから、再度、説明会を開催します。

どなたでも参加できますので、お気軽にご来場ください。

- ■日時:令和7年9月10日(水)午後6時30分~ ■会場:三和コミュニティプラザ3階 多目的ホール
- ■内容:基本設計の見直し内容について

≪渇水で31年ぶりに雨乞いの儀式≫

■担当:教育·文化班

渇水が続く中、越柳町内会で市の有形民俗文化財に指定されている「雨乞い地蔵」を池に沈め、雨を乞う儀式が平成6年以来31年ぶりに行われました。

7月27日(日)に町内会の住民らが集まり、雨乞い地蔵を網の中に入れて縄で縛り、祠近くの池の中に沈めました。6日後の8月2日(土)、町内会の役員らが地蔵を引き上げ、縄をほどき元の祠に戻して雨が降るように祈りました。

川上町内会長によると、池から地蔵を引き上げた日に雨がポツポツと降ってきたとのこと。 31年前も儀式を行った日の夜に雨が降ったということで、「ここまでの状況になると神仏に頼る しかない。何とかこれから本格的な雨を降らせてほしい」と今後の雨に期待を寄せていました。



写真上↑: ていねいに池の中に沈められる雨乞い地蔵。その効果は如何に? 写真右→: 雨乞い地蔵を池に沈めている間、祠の前には「仕事中」の立札が



問合せは、三和区総合事務所の各担当班へお願いします。(☎ 025-532-2323)

※時間外の電話転送について : 平日は午後5時15分から翌日の午前8時30分まで、土日・祝日における総合事務所への電話は、 市役所木田庁舎へ自動転送し、転送先の当直が対応します。

◇ 三和区だよりは、上越市ホームページ上でカラーでご覧になれます。

2025.8.25 三和区だより①

≪コウノトリのひなが巣立ちました≫

■担当:教育·文化班

7月28日、三和区内で5月30日にふ化したコウノトリのひなの巣立ちが確認されました。 専門家によると、ひなは巣立ち後も2か月程度は巣の周辺で親鳥と共に行動するそうです。 コウノトリを観察・撮影するときは、150m以上(自動車の中からは100m以上)離れて行う、 無断で私有地や農地に立ち入らない、餌を与えないなど、静かに見守るようにしてください。 ※「巣立ち」とは、ひなが巣を飛び出し、巣以外の場所(地上、屋根、樹木など)に着地するなど、30分以上巣から離れる

ことを指します。

巣から飛び立ったひな

巣の隣の電柱に止まったひな

≪バスの日フェスタ2025が開催されます≫

■担当:地域振興班

9月20日の「バスの日」にあわせ、9月20日(土)10時~15時、直江津ショッピングセンターエルマールにて、路線バスの展示やバス車体へのぬり絵、保育園児が描いたバスの絵の展示などを行います。

また、イベント当日に限り、市内路線バスに1回当たり 100円で乗車できる「ワンコインバス乗車体験キャンペーン」を実施します。

【問合せ先】頸城自動車(株) 1m025-543-3178 又は交通政策課 1m025-520-5633



≪路線バス「直江津・浦川原線」の土休日ダイヤが変わります≫

■担当:地域振興班

頸城自動車では、運行のために必要なバス運転手が十分に 確保できない状況であることから、路線バス「直江津・浦川 10月から

原線」(マルケーバスセンター~直江津駅前~青野~浦川原バスターミナル)について、 土休日ダイヤ(※)の一部の便を減便します。

【減便する便】…次の2便

- ①マルケーバスセンター10:50発 → 浦川原行
- ②浦川原バスターミナル12:40発 → 直江津行
- 令和7年10月以降の利用に際しては、改正後の時刻を十分にご確認ください。
- ※土休日ダイヤ・・・土曜日、日曜日、祝日、8/13~16及び12/29~1/3に運行するダイヤ なお、平日の運行ダイヤについては変更ありません。

【問合せ先】頸城自動車(株) 1 025-543-3178



問合せは、三和区総合事務所の各担当班へお願いします。 (☎ 025-532-2323)